

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公開番号】特開 2004-325069 (P2004-325069A)  
 【公開日】平成 16 年 11 月 18 日 (2004.11.18)  
 【年通号数】公開・登録公報 2004-045  
 【出願番号】特願 2004-130561 (P2004-130561)  
 【国際特許分類】

**F 2 3 R      3/28      (2006.01)**

**F 0 2 C      7/232      (2006.01)**

【F I】

F 2 3 R      3/28      D

F 0 2 C      7/232      B

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 4 月 24 日 (2007.4.24)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 3  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 0 3】

構成部品の作動温度を低下させるのを可能にするため、少なくとも一部の公知のエンジンは、構成部品に向けて冷却流体を吐出する冷却噴射システムを含む。より具体的には、少なくとも一部の公知の冷却噴射システムは、環状プレナムに連通した複数の噴射器を含む。環状プレナムは、複数の周方向に間隔をおいて配置された噴射器に実質的に均一な流れを供給し、次ぎに噴射器が下流方向に冷却流を吐出することを可能にする。より具体的には、冷却空気は、噴射器の下流の流れ内に乱流を誘発しないような所定の噴射角度で該噴射器から吐出される。しかしながら、このような冷却噴射システムでは、複数の溶接部を完成させなければならずまたエンジンスペース制約条件があるため、組立てるのに多くの費用と時間がかかることになる。

【特許文献 1】米国特許第 4966001 号明細書  
 【特許文献 2】米国特許第 5001895 号明細書  
 【特許文献 3】米国特許第 5198179 号明細書  
 【特許文献 4】米国特許第 5352087 号明細書  
 【特許文献 5】米国特許第 5988531 号明細書  
 【特許文献 6】米国特許第 6224329 号明細書  
 【特許文献 7】米国特許第 6234746 号明細書  
 【特許文献 8】米国特許第 6435816 号明細書